

市民ワークショップ開催による《からすやま篇》の製作

■研究の背景・目的■

研究の背景・目的

現在わが国では、**少子高齢化の進行と都市部への人口流出の恒常化**が大きな課題

地方中小都市 人口流出に伴う財政基盤の弱体化 文化や伝統など地域の維持が困難な状況が顕在化	栃木県那須烏山市 栃木県の北東部に位置する 那須烏山市も同様の問題を抱えた地方都市
--	--

人口流出の抑制への対応が急務である！

対策として

- 若者男女誰でも利用可能
- 観光振興への役割が大きい

鉄道の利用に着目

本研究では
JR烏山線を活用した地域活性化方策について検討を行う。

研究の狙い

本研究の軸となる**JR烏山線と鉄道唱歌**
両者は若者男女問わず関わることができる

産学官 + 民 を加えた取り組みにより

- 世代間を超えた市民WSの開催による**地域内の世代間交流の促進**
- 来訪機会の拡大に向けた**新たな地域間交流の形態の創出が得られる**

新たな展開
地域活性化の端緒となる！

■これまでの研究成果■

これまでの研究成果の整理

(2) 発掘資料『烏寶線鉄道唱歌』の解明

『烏寶線鉄道唱歌』の原本(コピー)とその分析

この写真は、那須烏山市の知人から入手した5枚のコピーである。
2014年度より、『烏寶線鉄道唱歌』の歌詞の解明や認知度を高めるための実態について調査を行った。

詠まれた歌詞の解明により、当時の地域固有の地域資源や地域の景観など、地域の魅力情報の認識把握に結びつくと考えている。

これまでの研究成果の整理

(2) 発掘資料『烏寶線鉄道唱歌』の解明

烏寶線鉄道唱歌の全文特定

番号	内容	所在地
1	ゆくてはいつに昔も 希望の地をのぞいて	那須烏山市
2	あふくはいつに昔も 希望の地をのぞいて	那須烏山市
3	あふくはいつに昔も 希望の地をのぞいて	那須烏山市
4	あふくはいつに昔も 希望の地をのぞいて	那須烏山市
5	あふくはいつに昔も 希望の地をのぞいて	那須烏山市
6	あふくはいつに昔も 希望の地をのぞいて	那須烏山市
7	あふくはいつに昔も 希望の地をのぞいて	那須烏山市
8	あふくはいつに昔も 希望の地をのぞいて	那須烏山市
9	あふくはいつに昔も 希望の地をのぞいて	那須烏山市
10	あふくはいつに昔も 希望の地をのぞいて	那須烏山市
11	あふくはいつに昔も 希望の地をのぞいて	那須烏山市
12	あふくはいつに昔も 希望の地をのぞいて	那須烏山市
13	あふくはいつに昔も 希望の地をのぞいて	那須烏山市
14	あふくはいつに昔も 希望の地をのぞいて	那須烏山市
15	あふくはいつに昔も 希望の地をのぞいて	那須烏山市
16	あふくはいつに昔も 希望の地をのぞいて	那須烏山市
17	あふくはいつに昔も 希望の地をのぞいて	那須烏山市
18	あふくはいつに昔も 希望の地をのぞいて	那須烏山市
19	あふくはいつに昔も 希望の地をのぞいて	那須烏山市
20	あふくはいつに昔も 希望の地をのぞいて	那須烏山市

現地調査及び地元住民・役所・教育委員会等への聞き取り調査を行い、歌詞を解明！

■現地調査と製作範囲■

JR烏山線の現代版鉄道唱歌制作に向けた検討

《からすやまエリア》 現地調査の実施

種類	件数	割合
①自然・自然景観	13件 (39.4%)	
②歴史・歴史的景観	12件 (36.4%)	
③建造物(教育)	3件 (9.1%)	
④建造物(産業)	1件 (3%)	
⑤建造物(交通・通信・土木)	4件 (12.1%)	

自然・自然景観 歴史・歴史的景観が全体の76%を占めている

2014年8月20日～22日の間、59件の地域資源に対し、現地調査を行った

JR烏山線の現代版鉄道唱歌制作に向けた検討

現代版鉄道唱歌《からすやま篇》の製作

現代版鉄道唱歌《からすやま篇》製作範囲

烏山線8駅のうち、那須烏山市域の5駅を今回の対象範囲とした

■市民ワークショップの開催■

JR烏山線の現代版鉄道唱歌制作に向けた検討

現代版鉄道唱歌《からすやま篇》の製作

(1) 市民ワークショップの開催①

第1回市民WS 烏山庁舎にて実施(2016年9月12日)

テーマ・内容
『烏寶線鉄道唱歌』と『現代版烏山線鉄道唱歌』を考えてみよう！
■わが国の鉄道唱歌と『烏寶線鉄道唱歌』の確認
■沿線における現代の地域資源の抽出

WS開催風景

91件の地域資源を抽出！

JR烏山線の現代版鉄道唱歌制作に向けた検討

現代版鉄道唱歌《からすやま篇》の製作

(1) 市民ワークショップの開催②

第2回市民WS 烏山庁舎にて実施(2016年9月20日)

テーマ・内容
みんなで作ろう『(現代版)烏山線鉄道唱歌』(1)
■取り上げたい「地域資源」の選出・決定
■取り上げる「地域資源・イメージ」と組み合わせたい「文言」の選出・決定

WS開催風景

48件の成句(文言)を抽出

JR烏山線の現代版鉄道唱歌制作に向けた検討

現代版鉄道唱歌《からすやま篇》の製作

(1) 市民ワークショップの開催②

第3回市民WS 烏山庁舎にて実施(2017年1月12日)

テーマ・内容
みんなで作ろう『(現代版)烏山線鉄道唱歌』(2)
■提案した文言・構成についての意見交換

WS開催風景

第4回市民WS 南那須庁舎にて実施(2017年1月20日)
歌詞文言の最終調整を行った

■唱歌製作の基本姿勢■

JR烏山線の現代版鉄道唱歌制作に向けた検討

現代版鉄道唱歌《からすやま篇》の製作

(2) 現代版鉄道唱歌《からすやま篇》の原案作りの基本姿勢

ワークショップの成果を踏まえ、『現代版鉄道唱歌《からすやま篇》』原案作りにあたり、製作する唱歌の**高潔・性善・その持つべき基本姿勢**について、従来の唱歌との比較から次のとおり決めた。

①唱歌を通して**地域固有の歴史・文化を掘り下げる**ことを主眼とした。

狙い①

狙い②

②歴史を中心とした歌詞文言を多く盛り込むことで、**地理教育に止まらず、歴史文化教育**を学ぶツールにすることを狙いとした

烏山和紙... 長者ヶ平...

JR烏山線の現代版鉄道唱歌制作に向けた検討

現代版鉄道唱歌《からすやま篇》の製作

(2) 現代版鉄道唱歌《からすやま篇》の原案作りの基本姿勢

歌詞製作にあたり、各駅ごとの創作数とその地域資源について検討を行った。

現代版烏山線鉄道唱歌の創作

《駅ごとの創作数と取り上げる地域資源/成句の検討①》

造駅 2番?

① 造駅工場 (地下空間・平和のシンボル)
② 太平寺・造門の滝・民話

小滝駅 2番?

① 荒川の流れ・荒川橋脚・森山橋・緑の光輝
② 造田発電所・トンネル・ホテルの塔

どうくつ家

造門の滝

高川橋梁

JR烏山線の現代版鉄道唱歌制作に向けた検討

現代版鉄道唱歌《からすやま篇》の製作

(2) 現代版鉄道唱歌《からすやま篇》の原案作りの基本姿勢

歌詞製作にあたり、各駅ごとの創作数とその地域資源について検討を行った。

現代版烏山線鉄道唱歌の創作

《駅ごとの創作数と取り上げる地域資源/成句の検討②》

大倉駅 3番?

① 安楽寺 (山・水・樹・空・大地・自然の調和・平和の象徴)
② 大倉くらし・大倉・高根の力
③ 十二口・大和久松園・古代の生活文化

鴻野山駅 2番?

① 長者ヶ平・官舎跡・八幡太郎義家・奥州征伐
② シメツクコウラス

安楽寺

十二口

■唱歌創作数の検討②■

JR烏山線の現代版鉄道唱歌制作に向けた検討

現代版鉄道唱歌《からすやま篇》の製作

(2) 現代版鉄道唱歌《からすやま篇》の原案作りの基本姿勢

歌詞製作にあたり、各駅ごとの創作数とその地域資源について検討を行った。

現代版烏山線鉄道唱歌の創作

《駅ごとの創作数と取り上げる地域資源/成句の検討③》

烏山駅 5～6番?

① 那須川・やな・船 (きれいな水/あじさい)
② 山あけ祭・八雲神社・450年の歴史
③ 山崎・熊野川・舟山神社・大久保常香
④ 大塚・烏山大橋 (近代化遺産/橋の構造・多文化)
⑤ 大塚寺・お祭り小屋・民間伝承
⑥ 長者ヶ平・造門の滝・造田発電所
⑦ 那須川・川原橋
⑧ 那須川 (きれいな水/きれいな水/アキコ)
⑨ 那須川・和紙の里・造田八幡宮
⑩ 那須川のみかん・造田地区北東・雲海

やな

田島みかん

造田

山あけ祭

JR烏山線の現代版鉄道唱歌制作に向けた検討

現代版鉄道唱歌《からすやま篇》の製作

(2) 現代版鉄道唱歌《からすやま篇》の原案作りの基本姿勢

全4回の市民ワークショップの中で、市民の方々から出た意見を基に、唱歌原案から、歌詞の校正を行った。

原案

第二校

第三校

第3回市民ワークショップ(2017年1月12日)

第4回市民ワークショップ(2017年2月10日)

このような経緯を経て
《からすやま篇》の
唱歌が完成！

- 昇る朝日に煌めいて (きらめいて) / 旅立ち嬉し (うれし) 烏山
- アキコが描く未来地図 / 踏み出す足も軽やかに
- 光と戯る (たわぶる) 那須川の / ゆたかな流れ水清く
- 若船躍る水飛沫 (みずしぶき) / 八重の裾野やな歌 (うた)
- 450 (しゅやくごじゅう) の季 (とき) 重ね / 名にし負うかな山あけの
- 見得切る鮎燼 (あききりけるらん) 舞い姿 / 常盤津の音 (とぎわづのね) も晴れやかに
- 常春公が祀られし / 寿龜山神社の鳥居より
- 七曲り (ななまがり) 経て城跡 (しろあと) は / 古 (いにしへ) の栄え語り継ぐ
- 那須家縁の (なすけゆかりの) 天性寺 / お救い小屋で知られたる
- 勅額賜る (あまがたまはらる) 泉深寺 / 銀杏 (いちょう) の大樹戯 (おごそか) に
- 水面彩る (みなもいろする) 橋と橋 / 姿かたち違え (たがえ) ども
- 興野山あけ 烏山 / 夢懸け渡す虹のこと
- 遺産となりし境橋 / 3連アーチも麓らか (うららか) に
- 緑滴る (みどりしたたる) 踏石 / 紅葉 (もみぢ) の頃はさらに映え
- 南に臨む (みなみ) 下境 / 千年の技 (ちとせのわざ) を引き継ぎし
- 奉書 程村 和紙の里 / 響子 (ずこ) に響る響模様
- 峯の上なる風見には / たわわに弾ける (はじける) みかんあり
- 露地栽培の北限地 / 雲海のと知られたり
- 電車はほとんど滝駅へ / 轟響く水煙 (みずけむり)
- 大倉小倉龍門は / 太平寺にもほど近し
- 神長 (かなが) の小高い山裾に / 木漏れ日ゆるる洞 (ほら) ありて
- 戦車工場とかたは / 平和の尊き語り継ぐ
- 稲穂のうねり大波の / 沃野の大地 (よくのちのち) 進みゆく
- にわかに騒 (かぜ) りしトンネルは / レールも軌 (きし) む急勾配
- 小滝を過ぎて荒川の / 流れに渡す鉄の橋
- 那須光隆 (なすのみつたか) 築城と / 伝えし城も風はれる
- 眺め涼しき荒川の / 豊かな恵み物語る
- 大和久 小河原 十二口 / 往古の生活 (おごころ) 夢のまに
- 大地の鼓動悠久の / 土地に刻みしジオパーク
- 太古のロマン物語る / クジラの化石見つけたり
- 田野翁の里安楽寺 / 名ある古刹 (こさつ) と知られけり
- 山門 齋院 眺めつつ / やがて向かう (むか) うは鴻野山
- 陽炎 (かげろう) ゆれる草の群れ / 八幡太郎義家の
- 語れ (いわれ) むゆかし官衙址 (かみがあと) / 長者ヶ平雲高し